

楽しく遊びながら学ぼう！

環境行動カルタ

エコットで
学ぶとよたの
暮らしの
知恵



え

掃除機を
かける前には
ちよっと
片付け



け

長時間保温に
するよりも
プラグを抜いて
温め直せ



せ

10年使った
冷蔵庫
そろそろ買換え
考えて



て

一人ひとり
高める
意識が
エコのタネ



ね

学校の
牛乳
パックが
「モーいちど」へ



へ

毎年が
記録
更新
強い雨



め

便利な機能の
「さんあくる」
情報入手
スマホから



ら

西三河
エコで
つながる
地域の輪



わ

エコ活動
ポイント
もらえて
ニッコリ笑顔



お

地産地食
地元の食材
食べる
エコ



こ

生ごみを
ちよっと
絞って
水分なくそ



そ

食べ切れる
分量
選んで
ダイエット



と

マイバッグ
持って
お出かけ
オシャレに買い物



の

まずやろう！
こまめな
消灯
第一歩



ほ

雑紙分別
まだまだ
分けれる
お菓子の箱も



も

生き物の
すみかを
つなく
まちのみどり



り

小旅行
クルマも
いいけど
おいでんバスを



を

冷房を
一緒に使っ
て
クール
シェア



あ

森の木を
育てて
防ぐ
温暖化



か

レンジャーと
学ぶ森の
面白さ
面白さ



さ

ポイ捨てを
しない
マナーに
E LOVEとよた



た

市民参加で
生き物調査
どんな生き物
見つかるかな



な

魅力あふれる
豊田市づくり
みんなで力を
合わせれば



は

電気に水素
クルマの
まちこそ
ミライのくるま



ま

色々な
体験学習
広がる
視野



や

見る気で
テレビが
一人で
しゃべってる



る

ミライのフュー
エコフル
タウンで
実体験



ん

矢並に 上高
恩真寺
貴重な湿地を
守りたい



い

温度設定
控えめに
そのひと手間が
効果的



き

工場で
しっかり
対策
公害防止



し

意識せずとも
選択できる
仕組みづくりで
エコなまち



ち

不法投棄
パトロール
早期発見
きれいなまちに



に

環境を
守って
つくる
ミネアサヒ



ひ

リユースで
まだまだ
使える
粗大ごみ



み

これもなの？
身近に
たくさん
外来種



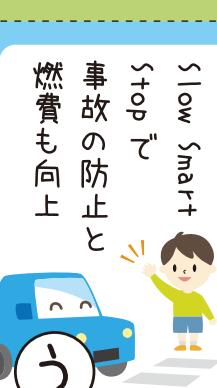
ゆ

山村部への
ITター
ン
若者希望に
満ちあふれ



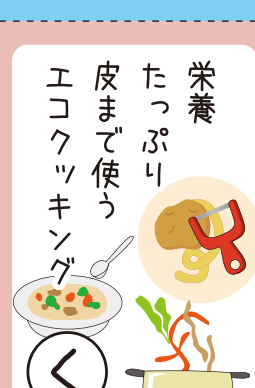
れ

Slow Smart
で
事故の防止と
燃費も向上



う

栄養
たっぷり
皮まで使う
エコクッキング



く

快適で
エコな
暮らしの
スマートハウス



す

鍋底を
はみ出さぬ
よう
ガス調節



つ

私にとっては
いらないけれど
誰かが欲しい
かもしれぬ



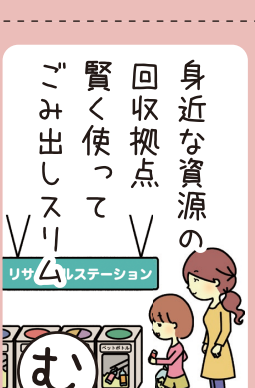
ぬ

市民から
伝える
とよたの
エコライフ



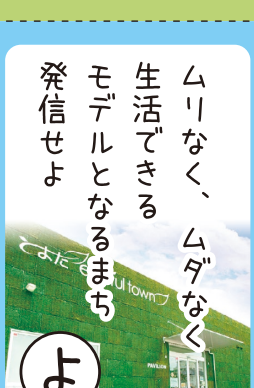
ふ

身近な資源の
回収拠点
賢く使って
ごみ出しスリム



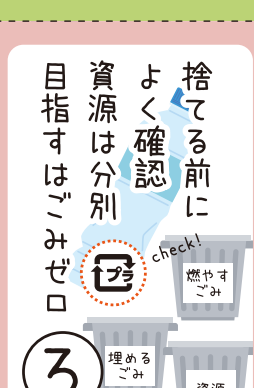
む

ムリなく、ムダなく
生活できる
モデルとなるまち
発信せよ



よ

捨てる前に
よく確認
資源は分別
目指すはごみゼロ



ろ

●算出条件

電力：2016 年度の中部電力における二酸化炭素排出係数＝0.485k g-CO₂

●出典

1：家庭の省エネ徹底ガイド 春夏秋冬（経済産業省資源エネルギー庁）
2：省エネ能力タログ 2017 年冬版（経済産業省資源エネルギー庁）
3：一般財団法人 家庭製品協会 WEB ページ
4：3 R 行動による環境負荷削減効果の見える化について（環境省）

【え】

環境学習施設 eco-T は、「気づきから行動へ」を合言葉に、エコライフを発信していく施設です。エコライフへの案内人として市民から養成されたたくさんのインタープリターが活躍しています。

【お】

豊田市では、エコファミリーとして登録した世帯が環境に配慮した行動をすると、「とよたエコポイント」を発行する制度を行っています。貯めたポイントは、豊田市の特産物などと交換することができます。

【け】

お部屋に掃除機をかける前には、まずは片付けをしてからにしましょう。そうすることで、掃除機をかける時間も短くなり、省エネにつながります。

<効果>

掃除機の利用時間を毎日1分短縮すると、年間 **2.6kg** のCO₂削減

【こ】

遠くで生産された食材は運ぶ時にたくさんのエネルギーが使われています。また、季節外れの時期に生産されたものも同様です。それぞれの旬に時期に、できるだけ地元で採れた食材を選ぶことも、エコにつながります。

【さ】

広大な敷地を有する豊田市自然観察の森には、レンジャーと呼ばれる自然の専門家がいます。一緒に森の中を回れば、生き物の面白い生態などを学び、新たな発見があるかもしれません。

【し】

かつて工場などが原因となつて大気汚染や水質汚濁などの公害が発生し、深刻な健康被害が発生した時代がありました。現在では、様々な法律が整備され、工場などは法律を守り、きれいな空気や排水の管理が図られています。

<効果>

電気カーペットの設定温度を控えめになると、年間 **90.2kg** のCO₂削減

【す】

創・蓄・省エネを図る機器が整ったスマートハウス。お家をスマートハウスにすることで、無理なく無駄なく快適な暮らしを実現することができます。豊田市では、スマートハウス化に向けた補助金などの様々な支援を行っています。

<効果>

スマートハウスにすることで、年間 **1074.8kg** のCO₂削減

【せ】

炊飯器やポットなど、長時間保温状態しておくよりも、電子レンジで温め直したり、お湯を再沸騰させたりした方がエコになります。必要なときだけ、機器のプラグをコンセントに差すようにしましょう。

<効果>

最新型の冷蔵庫に買換えると、年間 **147.9kg** のCO₂削減

【そ】

家庭から出る燃やすごみのうち、約4割が生ごみです。生ごみの約80％は水分と言われ、よく水を切ることで、生ごみの重量の約10％を減らすことができます。

<効果>

生ごみの水分ひとしぼりで、1世帯当たり年間**20kg**のごみ減量

【た】

豊田市を愛する気持ちがあれば、ポイ捨てなどのマナー違反は少なくなるはず。豊田市の魅力を知り、豊田市を愛しましょう。



【ち】

市民一人ひとりに環境に配慮した意識や行動が定着するとともに、便利だから・楽しいから・お得だから自然とその行動を選択するようなインフラや仕組みをつくることで、環境にやさしいまちづくりを進めます。

【つ】

使う鍋底におさまるようにガスの強さを調節すると効率的です。また、コンロにかける前には、鍋の水滴をふき取っておきましょう。さらに、平たい底の方が熱効率が高く、省エネになります。

<効果>

強火から中火にすると、年間 **5.4kg** のCO₂削減

【て】

電化製品の省エネ性能は、どんどん高まっています。例えば、冷蔵庫は 10 年前に比べ同じ大きさでも消費電力は約半分になっています。古い家電については、買換えを検討してみるのも、省エネに向けた大きなポイントです。

<効果>

最新型の冷蔵庫に買換えると、年間 **147.9kg** のCO₂削減

【と】

環境にやさしい食材を使って調理しても、食べ切れずに残してしまつては意味がありません。お買い物や調理の際には、食べ切れる量を考えるようにすれば、食品ロスも少なくなり、ダイエツトにも効果的かも。

【な】

豊田市では夏場に市民の参加による生き物調査を行っています。身近な場所に住む生き物を見つけて、自然に親しみましょう。

【に】

不法投棄やポイ捨て等の発生を防止するために、市民が主体となって活動する不法投棄パトロールを行い、まちをキレイにしています。

【ぬ】

飽きてしまつたり、古くなつてしまったものでも、他の人はそれを必要としているかもしれません。捨てしまう前に、ちょっと周りの人のことに思いを馳せてみたり、リユースショップに持ち込んでみたりしましょう。

<効果>

強火から中火にすると、年間 **5.4kg** のCO₂削減

【ね】

一人ひとりが高い意識を持つことは、身近な環境行動を自然と行えるようになる基礎となります。普段の生活を振り返って、環境にやさしい行動がとれる場面がなかったか考えてみましょう。

<効果>

最新型の冷蔵庫に買換えると、年間 **147.9kg** のCO₂削減

【の】

最近はおしゃれなマイバッグもたくさんありますね。おしゃれな洋服にはレジ袋よりも、お気に入りのマイバッグで、お買い物もおしゃれにしましょう。

<効果>

レジ袋辞退で1回につき **6.8g**のごみ削減

【は】

市民・事業者・行政が、同じ目的に向かって力を合わせれば、より大きな効果が生み出せるはずです。市民同士、市民と事業者、あるいは行政とスクラムを組んで、魅力あふれる豊田市づくりに参加しましょう。

【ひ】

豊田市を代表するお米「ミネアサヒ」。「赤とんぼが舞う田園風景を取り戻すこと」を目的に、環境にやさしい栽培方法で育てたミネアサヒもあります。農業は、私たちが消費する食べ物や供給するだけでなく、生き物の住み処や美しい景観など、様々な機能を有しています。

【ふ】

買物袋持参運動をきっかけに設立された市民団体「とよたエコライフ倶楽部」。市民から市民に向けて、生活の中で取り組めるエコライフについて伝えています。

<効果>

買物袋持参運動をきっかけに設立された市民団体「とよたエコライフ倶楽部」。市民から市民に向けて、生活の中で取り組めるエコライフについて伝えています。

【へ】

小中学校の給食で飲まれている牛乳の紙パックを、児童・生徒が分別することで、「モーいちど」というティッシュやトレットペーパーに生まれ変わって、再び学校などで使われています。

<効果>

蛍光ランプを1日1時間短縮すると、年間 **2.1kg** のCO₂削減

【ま】

エネルギーに電気や水素を使う次世代自動車（プラグインハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車等）は、走行中に出すCO₂がゼロと、とても環境にやさしいクルマです。クルマのまちである豊田市から、次世代自動車を増やしていきましょう。

<効果>

ガソリン車を次世代自動車に変えることで、年間 **1,330kg** のCO₂削減

【み】

まだ使えるものをそのままの形で使うことは、とても効率的です。リユース工房では、家庭から粗大ごみとして排出された再使用が可能な家具等を清掃・補修して、リユース（再使用）家具として展示し、入札方式で販売しています。捨てる前に必要としている人がいないか周りの人に聞いてみるのもいいですね。

【む】

地球の資源を無駄遣いしないためには、リサイクルが重要です。リサイクルステーションや各地域で行われている集団回収、スーパーなどでも資源を回収しているところもあります。お出かけのついでに、これらの場を活用するなどして、こまめに資源を出せば、ごみの減量だけでなく、お家の中で保管しておく場所も少なくて済みます。

【め】

地球温暖化の影響により、局地的な強い雨が降る頻度が増えるなど、極端な気象現象による災害が増えることが予想されます。自然災害による被害を最小限にするために、近くの避難所を確認しておくなど、自分で身を守る準備をして、気候変動に「適応」しましょう。

【も】

お菓子の箱や封筒などを燃やすごみとして出していませんか？ 分ければ資源になるものはたくさんあります。もう一度、資源にできないものが確認してみましょう。

【や】

体験の中から気づくことは多く、その印象も強く残ります。豊田市には様々な体験ができる施設や機会がたくさんありますので、活用しましょう。

【ゆ】

池でよく見かけるミドリガメ。実はミシシッピアカミミガメという北アメリカ原産の外来種です。外来種は、食欲旺盛で繁殖力も高いことが多く、日本に古くからいる動植物の生息地を奪ってしまうことが懸念されています。

【よ】

豊田市は 2009 年 1 月に国から「環境モデル都市」として選定されました。日本を代表する先進技術を持つ企業や大学等と連携し、スマートシティに向けた取組を進めています。最先端の技術を生活の中に取り入れることで、エネルギーを効率的に使い、無理なく、無駄なく、快適な生活を実現することができます。



【ら】

「このゴミはどうやって捨てればいいんだろう？」と思った時に、スマートフォンからすぐに検索できる便利なアプリ「さんあ〜る」を活用しましょう。ごみ出しの日の通知機能などもありますよ。「とよたのエコの育て方」の13 ページからダウンロードしてね。

【り】

まちの中にある緑は、昆虫などの生き物の大切な住み処になっています。その緑をつなぐことで、生き物が移動でき、絶滅などを防ぐことができます。

【る】

何となく朝起きてから夜寝るまでテレビを点けっぱなしにしていますか？ たまにはテレビを消して、静かな環境を楽しんでみては。

<効果>

1日1時間テレビを消すと、年間 **8.1kg** のCO₂削減

【れ】

緑豊かな豊田市には、I ターンなどによる若者の移住が進んでいます。自然とふれあいながらの生活は、意識せずともエコな暮らしに近づきます。山村部の空き家を紹介する空き家情報バンクなどもあり、活用してみては。

【ろ】

お店で買った商品には、「プラ」「ペット」など、いろいろなマークが表示されています。これらのマークは、ごみを出すときの分別を手助けするマークですので、捨てる前にちょっと確認してみましょう。一つの商品でも部分によって素材が違うことがありますので、注意しましょう。



【わ】

豊田市・岡崎市・安城市・知立市・みよし市は、共同で首長誓約の仕組みを使い、地球温暖化対策に取り組んでいます。地域の枠を超えた連携で、効果的に取り組みます。



【を】

豊田市内の主要な地域をつなぐおいでんバス。快速いなぶの開業や IC カードの利用開始など、利便性もどんどん向上しています。出来る限り公共交通機関を活用しましょう。

<効果>

年間 100 k m の距離をバスに変えた場合、 **8.0kg** のCO₂削減